

空を飛ぶ夢、見たことがありますか？

ドリームトウ フライ



空を飛ぶ夢、見たことがありますか？

ドリームトゥフライ



人は古代から鳥のように空を自由に飛びたいという憧れを抱いてきました。最初は夢物語しかありませんでしたが、帆、そして気球が発明され、ついにライト兄弟によって飛行機が発明されました。飛行機は戦争にも用いられましたが、今では世界中の人が旅をする道具として気軽に使っています。そして、その範囲は宇宙へも広がっています。



●オープニング

霧の中からよみがえってくる
自由に空を泳いでいたこと
腕をひろげれば、重さは感じなくなり、
風のって、どこへでも飛んでいきたいともやすく、思うがままに
高く…、低く…、なんども、なんども…
そんな夢を見たこと、ありますか？

●鳳が最初に作られたのは…

およそ 2500 年前の中国。鳳を使って空を舞う鳳は、美しさを楽しむものであり、一方で、戦争に使われる危険なものでもありました。時には兵士を乗せて空に浮かぶこともあります。それは限りなく飛ぶことに近い経験だったでしょう。

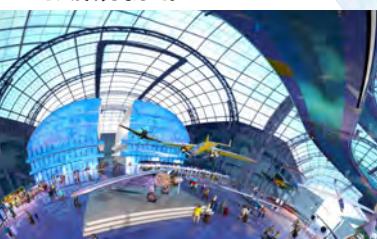


●気球はまだまだ風まかせ

18 世紀、フランスのモンゴルフィエ兄弟が、紙と布で巨大な風船を作って空に浮かび上がらせ、ピラード・ロジェが、地上 1 キロの高さに浮かび、25 分間飛行。その後、物理学者のジャック・チャールズによって、気球を空気より軽い水素で満たし、長時間の飛行に成功したのです。とはいえ、気球はまだまだ風まかせ。強い風が吹けばすぐ流されてしまいます。

●ライト兄弟の出現

ドイツの発明家、オットー・リリエンタールの数々の飛行実験を経て、アメリカのオービルとウィルバーのライト兄弟が、パイロットを乗せて飛べる翼のグライダーを作ったのです。彼らは様々な工夫をこらして、ついに 1903 年 12 月 17 日、史上最初の飛行機を離陸させることに成功しました。



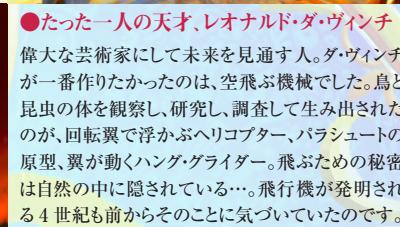
●今日、私たちみんなが翼を持っている

現在、飛行機は遠いところへ旅するための最も安全で最も速い手段です。1920 年代から発達してきた旅客機は、私たちに信じられないほどの自由をもたらしました。今日、私たちみんなが翼を持っています。誰もが地球上の一番遠いところまで、飛んでいけるのです。航空券さえあれば…。



●中東のおとぎ話

昔から私たちは、夢やおとぎ話の中でなら、自由に空を飛ぶことができました。「火の鳥」、「アラジン」の空飛ぶ絨毯。そして生み出された物語が、人々の空への憧れを育み、風に耳を傾けなさいと教えてくれたのです。



●たった一人の天才、レオナルド・ダ・ヴィンチ

偉大な芸術家にして未来を見通す人。ダ・ヴィンチが一番作りたかったのは、空飛ぶ機械でした。鳥と昆虫の体を観察し、研究し、調査して生み出されたのが、回転翼で浮かぶヘリコプター、パラシュートの原型、翼が動くハング・グライダー。飛ぶための秘密は自然の中に隠されている…。飛行機が発明される 4 世紀も前からそのことに気づいていました。



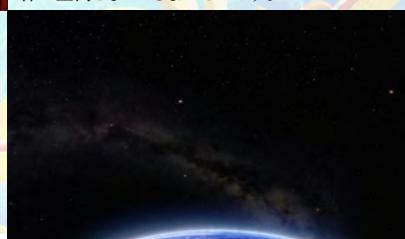
●グライダーの形は、初期の飛行機の原型

空気抵抗と重力という2つの力に打ち勝つには、強い推進力、周りの空気の流れから、上に持ち上げる力を創りだす翼を作ればよい。ジョージ・ケイリー卿が考案したグライダーの形は、初期の飛行機の原型となるものでした。彼のグライダーが初飛行に成功したのは、1853 年のことです。



●歴史上初めて、空が戦場となる

戦争が近づくことで、航空技術の進歩は劇的に早まりました。戦闘機仕様のデザインの開発や、飛行機に銃を搭載することによって、歴史上初めて、空が戦場となりました。第一次世界大戦、第二次大戦中は、激しい空中戦が繰り広げられ、空は戦闘機で埋め尽くされました。技術の進歩によって、空は恐怖の空間となってしまったのです。



●空を飛ぶ夢、見たことがありますか？

空飛ぶ夢は私たちをどこまで連れて来てくれたのでしょうか。数えきれない世代の人たちが空を見上げてきて…、そして今、空は私たちの足元にあります。今でも人々は、地球上で競い合っています。より速く、より高く、より遠くへと。けれど。星は…いまだ人類共通の夢。そんな夢をみたこと、ありますか？